

平成23年度 第1回

福島町国民健康保険運営協議会議案

日時 平成23年4月26日 午後6時

場所 役場 庁議室

福島町国民健康保険運営協議会

会 議 次 第

1 開 会

2 挨 拶 福島町長

3 議 案

第1号 福島町国民健康保険税条例の一部改正について

4 その他

議案第1号

福島町国民健康保険税条例の一部改正について

1、改正の理由について

国民健康保険法施行令の一部を改正する政令（平成23年政令第37号、平成23年3月25日公布）及び地方税法施行令の一部を改正する政令（平成23年政令第44号、平成23年3月30日公布）が施行され、国民健康保険税の課税限度額を平成23年4月から引き上げることとされたことから、当町においても、国準抛の観点から同水準に改正するものであり、この点につきましては平成23年3月3日開催の第4回国民健康保険運営協議会の議案第3号として議決済みであります。

また、平成22年度の決算見通しがある程度まとまってきたことから財政推計を行い、国保税の応益・応能割合を平準化する等のため、基礎課税分の均等割額を減額する税率改正を行うものであります。

2、改正の内容について

(1) 課税限度額の改正（運協議決済み）

限度額を現在の73万円から4万円引き上げ77万円とします。その内訳は、基礎課税分を1万円引き上げ51万円に、後期高齢者支援金等分を1万円引き上げ14万円に、介護納付金課税分を2万円引き上げ12万円とするものです。

区 分	改正前	改正後	増 減
基 礎 課 税 分	50万円	51万円	1万円増
後期高齢者支援金等分	13万円	14万円	1万円増
介 護 納 付 金 課 税 分	10万円	12万円	2万円増
合 計	73万円	77万円	4万円増

(2) 均等割額（基礎課税分）の改正

基礎課税分の均等割額を、現在の24,000円から4,000円引き下げ20,000円とするものです。

区 分	改正前	改正後	増 減
均 等 割 額 （ 1 人 ）	24,000円	20,000円	△4,000円

(3) 減額（軽減税額）の改正

均等割額の改正に伴い、均等割額から減額される7割・5割・2割の額が変更となるため改正するものです。

区 分	改正前	改正後	増 減
7 割 軽 減	16,800 円	14,000 円	△ 2,800 円
5 割 軽 減	12,000 円	10,000 円	△ 2,000 円
2 割 軽 減	4,800 円	4,000 円	△ 800 円

3、施行期日等

- (1) 施行期日は、公布の日から施行し、平成 23 年 4 月 1 日から適用する。
- (2) 適用区分として、この条例の規定は、平成 23 年度以後の国民健康保険税について適用し、平成 22 年度分までの国民健康保険税については、なお従前の例による、とします。

別冊資料

平成 23 年度 第 1 回

福島町国民健康保険運営協議会

《 財政状況に関する資料 》

○福島町国保会計の財政状況

～H22年9月推計とH23年4月推計の比較から～

▼H22年9月推計値

年度	歳入A	歳出B	繰越A-B	備考
H22	928,988	858,774	70,214	H21からの繰越は87,536。単年度で△17,322の赤字見込
H23	890,687	842,311	48,376	単年度で△21,838の赤字見込
H24	868,509	841,301	27,208	単年度で△21,168の赤字見込

▼H23年4月推計値

年度	歳入A	歳出B	繰越A-B	備考
H22	951,974	865,534	86,440	<p>単年度で△1,096。前回推計より16,226改善</p> <p>【歳入】税1800万、国庫2100万、共同事業1500万の増、退職△800万、道費△2300万の減</p> <p>【歳出】給付1300万の増、共同事業△450万、返還金△180万、予備費△270万の減</p>
H23	942,214	870,224	71,990	<p>単年度で△14,450、前回推計より7,388改善</p> <p>【歳入】税400万、退職200万、前期高齢6200万、繰越1100万の増、国庫△800万、道費△2500万、共同事業△380万の減</p> <p>【歳出】給付3300万、介護納付200万の増、共同事業△450万、予備費△270万の減</p>
H24	892,123	841,301	50,822	<p>単年度で△21,168、前回と同額</p> <p>歳入の繰越金のみ変更+23,614</p>

★ I 収支改善の要因

- H22年度の医療費は、前年比較で約4000万円増加したが、9月の推計値より1000万円の増加にとどまり、税収などの歳入が増加したこと。
- H23年度の歳入で、前期高齢者交付金が約6000万円増加する見込みであること。

★ II 累積収支と減税の影響等

H24年度末の累積収支では約5000万円の黒字であり、前回(9月)推計値より2300万円改善する見通しとなった。

均等割額を1人4,000円減税すると、年間影響額は約740万円(低所得者軽減分を含む)程度と想定され、2ヶ年でも約1500万円であることから、ある程度国保会計を維持できる数値である。

平成22年度最終予算と決算見込

【歳入】

科目	最終予算 A	決算見込 B	差額 C=B-A
1国民健康保険税	158,823	172,449	13,626
2使用料及び手数料	140	132	-8
3国庫支出金	270,360	274,965	4,605
4療養給付費交付金	39,163	31,086	-8,077
5前期高齢者交付金	151,243	151,426	183
6道支出金	49,787	47,401	-2,386
7共同事業交付金	105,495	124,172	18,677
8繰入金	63,054	61,777	-1,277
9繰越金	87,535	87,536	1
10諸収入	452	1,030	578
計	926,052	951,974	25,922

→平成22年9月に推計した数値と決算見込との比較

9月推計 D	比較 E=B-D	推計Dと決算見込Bの比較
153,827	18,622	徴収実績見込みによるup
140	-8	
253,850	21,115	保険給付費の伸びによるup
39,164	-8,078	退職医療費減少によりdown
151,426	0	
70,781	-23,380	特別事情分down(H21は給付費多く、交付金等が少なかった)
109,245	14,927	保険給付費の伸びによるup
62,072	-295	
87,536	0	
947	83	
928,988	22,986	

【歳出】

科目	最終予算 A	決算見込 B	差額 C=B-A
1総務費	11,568	9,644	-1,924
2保険給付費	651,124	596,114	-55,010
3後期高齢者支援金等	81,569	81,567	-2
4前期高齢者納付金等	150	141	-9
5老人保健拠出金	2,330	2,326	-4
6介護納付金	39,902	39,902	0
7共同事業拠出金	121,584	121,509	-75
8保健事業費	3,779	3,339	-440
9諸支出金	11,346	10,992	-354
10前年度繰上充用金	0	0	0
11予備費	2,700	0	-2,700
計	926,052	865,534	-60,518

→平成22年9月に推計した数値と決算見込との比較

9月推計 D	比較 E=B-D	推計Dと決算見込Bの比較
6,760	2,884	総合システム、非自発的～電算改修等でup
582,735	13,379	保険給付費のup
81,568	-1	
134	7	
2,326	0	
39,902	0	
126,084	-4,575	実績見込によりdown
3,745	-406	
12,819	-1,827	国庫返還等実績見込によりdown
1	-1	
2,700	-2,700	
858,774	6,760	

4月推計	86,440
累積収支→	
単年度収支→	-1,096

9月推計	比較
70,214	16,226
-17,322	16,226

●歳入においては収納の努力によって約1800万円、国庫、共同事業交付金で3600万円の増となり、療養交付金800万円の減、道調整交付金が0で推計より2300万円減となり、全体では2300万円ほどの増となる見込。
●歳出では、医療費が1300万円ほど伸び、他の経費で700万円ほど減で、全体では600万円程度増加する見込。
◎収支では、9月推計より1600万円ほど改善する見込。

平成23年度当初予算と決算見込

【歳入】

科目	当初予算 A	決算見込 B	差額 C=B-A
1国民健康保険税	157,980	157,980	0
2使用料及び手数料	140	140	0
3国庫支出金	257,178	235,486	-21,692
4療養給付費交付金	56,435	33,912	-22,523
5前期高齢者交付金	213,556	213,556	0
6道支出金	49,047	44,596	-4,451
7共同事業交付金	105,423	105,423	0
8繰入金	64,077	64,077	0
9繰越金	2	86,440	86,438
10諸収入	604	604	0
計	904,442	942,214	37,772

→平成22年9月に推計した数値と決算見込との比較

9月推計 D	比較 E=B-D	推計Dと決算見込Bの比較
153,827	4,153	徴収実績見込みによるup
140	0	
243,870	-8,384	固い見方でdown
31,916	1,996	実績見込みでup
151,000	62,556	前々年度精算分が大きくup
69,410	-24,814	固い見方でdown
109,245	-3,822	固い見方でdown
60,084	3,993	軽減対応分繰入を考慮してup
70,214	16,226	H22年度より
981	-377	
890,687	51,527	

【歳出】

科目	当初予算 A	決算見込 B	差額 C=B-A
1総務費	7,699	7,699	0
2保険給付費	644,124	603,000	-41,124
3後期高齢者支援金等	81,154	81,154	0
4前期高齢者納付金等	238	238	0
5老人保健拠出金	1,010	1,010	0
6介護納付金	41,203	41,203	0
7共同事業拠出金	121,510	121,510	0
8保健事業費	4,410	4,410	0
9諸支出金	393	10,000	9,607
10前年度繰上充用金	1	0	-1
11予備費	2,700	0	-2,700
計	904,442	870,224	-34,218

→平成22年9月に推計した数値と決算見込との比較

9月推計 D	比較 E=B-D	推計Dと決算見込Bの比較
6,646	1,053	
569,480	33,520	前年同額とみてup
82,012	-858	
161	77	
1,010	0	
39,000	2,203	請求増との見込みでup
126,084	-4,574	前年同額程度とみてdown
5,217	-807	
10,000	0	
1	-1	
2,700	-2,700	
842,311	27,913	

4月推計	71,990
累積収支→	
単年度収支→	-14,450

9月推計	比較
48,376	23,614
-21,838	7,388

●歳入においては実績見込みで約400万円、前期高齢者交付金は前々年度の精算分が大きいため6200万円、繰入金も400万円増となり、国庫、道費、共同事業交付金で3700万円の減となり、全体では4700万円ほどの増となる見込。
●歳出では、医療が3300万円ほど伸び、他の経費で差引500万円ほど減で、全体では2800万円程度増加する見込。
◎収支では、9月推計より700万円ほど改善する見込。

平成24年度推計値と累計収支

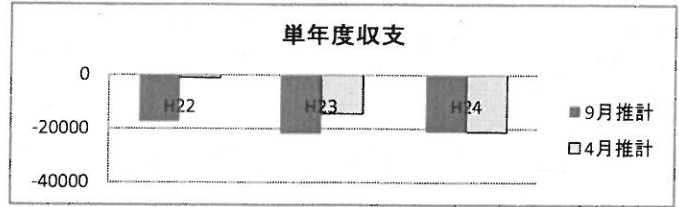
【歳入】

科目	9月推計 A	4月推計 B	比較 C=B-A
1国民健康保険税	153,827	153,827	0
2使用料及び手数料	140	140	0
3国庫支出金	243,530	243,530	0
4療養給付費交付金	31,916	31,916	0
5前期高齢者交付金	151,000	151,000	0
6道支出金	69,410	69,410	0
7共同事業交付金	109,245	109,245	0
8繰入金	60,084	60,084	0
9繰越金	48,376	71,990	23,614
10諸収入	981	981	0
計	868,509	892,123	23,614

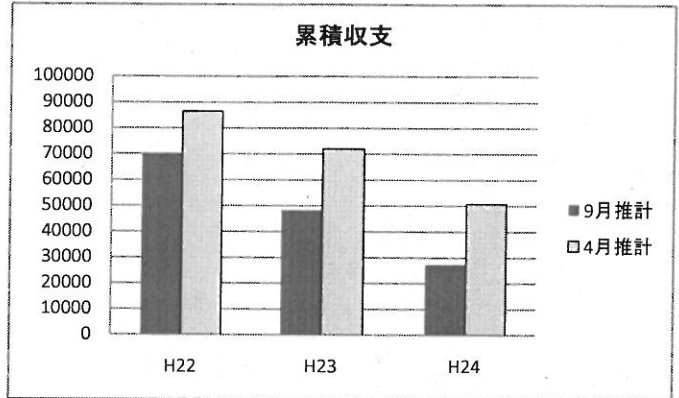
【歳出】

科目	9月推計 A	4月推計 B	比較 C=B-A
1総務費	6,646	6,646	0
2保険給付費	569,480	569,480	0
3後期高齢者支援金等	82,012	82,012	0
4前期高齢者納付金等	161	161	0
5老人保健拠出金	0	0	0
6介護納付金	39,000	39,000	0
7共同事業拠出金	126,084	126,084	0
8保健事業費	5,217	5,217	0
9諸支出金	10,000	10,000	0
10前年度繰上充用金	1	1	0
11予備費	2,700	2,700	0
計	841,301	841,301	0

	9月推計	4月推計	比較
累積収支→	27,208	50,822	23,614
単年度収支→	-21,168	-21,168	0



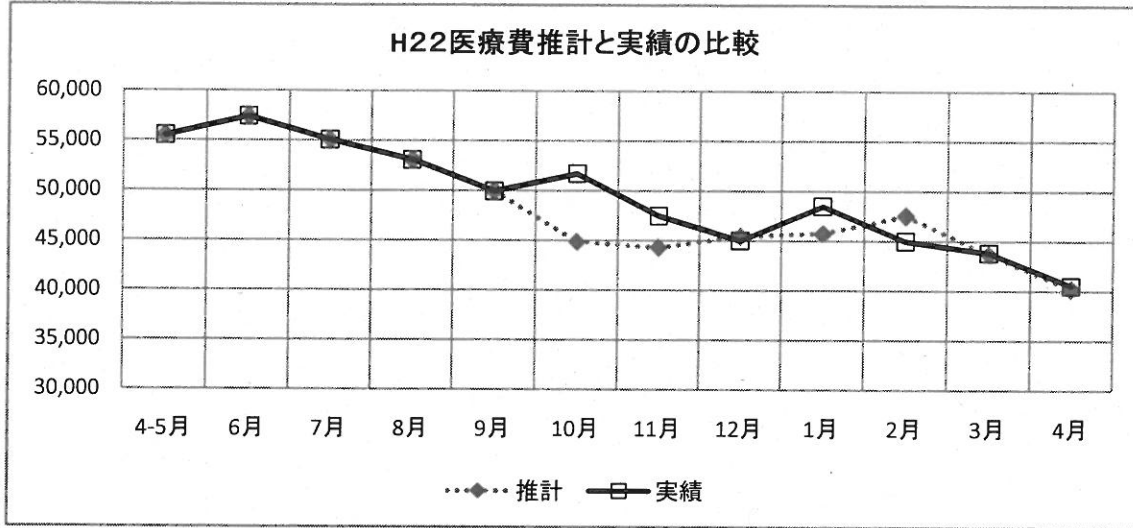
●単年度収支は、H22が1600万円の改善、H23が700万円の改善と推計される。



●H24年度は、繰越金効果のみ反映させ、累積収支で9月時点の推計より約2300万円の改善となり、H24年度末の繰越金は5000万円と推計される。

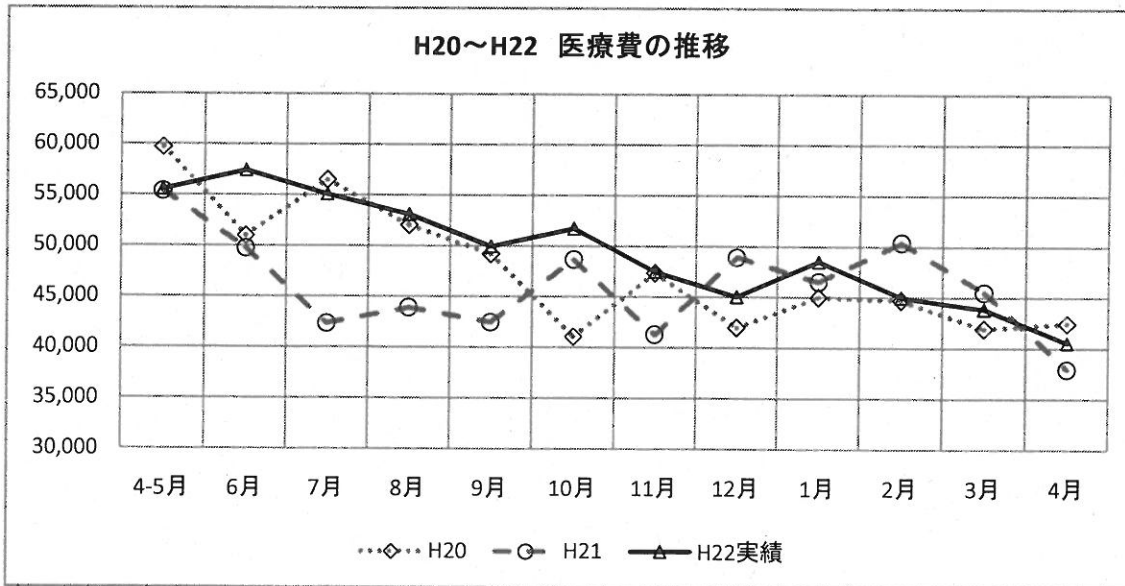
【国保】平成22年度の医療費の9月時点の推計と4月実績の比較

支払月	→当初推計(上段)												計
	4-5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
推計	55,509	57,413	55,060	53,057	49,925	44,857	44,303	45,446	45,736	47,526	43,705	40,199	582,736
実績	55,509	57,413	55,060	53,057	49,925	51,695	47,469	45,006	48,470	44,978	43,821	40,535	592,938



H20～H22の医療費の推移(一般+退職)

支払月	(単位:千円)												計
	4-5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
H20	59,709	50,982	56,469	52,020	49,177	41,072	47,325	41,976	44,970	44,688	41,914	42,447	572,749
H21	55,368	49,738	42,341	43,889	42,470	48,642	41,281	48,915	46,502	50,363	45,495	37,951	552,955
H22実績	55,509	57,413	55,060	53,057	49,925	51,695	47,469	45,006	48,470	44,978	43,821	40,535	592,938



平成22年度 渡島管内国民健康保険料(税)の料(税)率及び賦課限度額

市町	基礎課税分						後期高齢者支援分						介護納付金分						計			
	所得割 %	資産割 %	均等割 円	平等割 円	限度額 万円	所得割 %	資産割 %	均等割 円	平等割 円	限度額 万円	所得割 %	資産割 %	均等割 円	平等割 円	限度額 万円	所得割 %	資産割 %	均等割 円	平等割 円	限度額 万円		
函館市	11.11	0	24,330	27,930	48	3.08	0	6,760	7,580	13	3.01	0	7,600	6,340	10	17.20	0	38,690	41,850	71		
松前町	11.00	40.00	21,000	25,000	47	3.00	10.00	7,000	5,000	12	1.60	10.00	7,000	5,000	10	15.60	60.00	35,000	35,000	69		
福島町	10.00	50.00	24,000	32,000	50	3.00	0	10,000	0	13	2.70	0	12,000	0	10	15.70	50.00	46,000	32,000	73		
知内町	7.00	44.00	26,000	23,000	50	2.00	7.50	5,800	7,000	13	1.60	4.50	6,000	7,400	10	10.60	56.00	37,800	37,400	73		
木古内町	8.00	46.00	24,000	19,000	47	3.80	0	12,300	0	12	3.20	0	13,800	0	9	15.00	46.00	50,100	19,000	68		
北斗市	8.80	58.00	14,400	19,100	50	2.20	15.00	3,600	4,900	13	1.05	0	7,500	0	10	12.05	73.00	25,500	24,000	73		
七飯町	8.00	38.00	23,000	25,000	44	2.00	10.00	5,000	6,000	12	2.10	9.50	9,000	7,000	9	12.10	57.50	37,000	38,000	65		
鹿部町	5.30	41.20	26,500	28,700	50	1.40	10.90	7,000	7,500	13	1.20	10.40	9,400	6,200	10	7.90	62.50	42,900	42,400	73		
森町	6.50	42.00	24,000	26,000	46	2.00	0	8,000	5,000	11	1.10	2.00	6,000	5,000	8	9.60	44.00	38,000	36,000	65		
八雲町	5.50	40.00	20,000	25,000	48	2.50	0	10,000	0	13	1.50	0	14,300	0	10	9.50	40.00	44,300	25,000	71		
長万部町	5.20	0	16,600	14,800	42	3.30	0	7,500	6,700	11	0.90	0	5,600	3,400	9	9.40	0	29,700	24,900	62		

●各市町村の税率比較(H22)・・・基礎分+後期分+介護分

区分	函館	松前	福島	知内	木古内	北斗	七飯	鹿部	森	八雲	長万部	平均
所得割	17.2	15.6	15.7	10.6	15	12.05	12.1	7.9	9.6	9.5	9.4	12.24
資産割	0	60	50	56	46	73	57.5	62.5	44	40	0	54.33
均等割	38,690	35,000	46,000	37,800	50,100	25,500	37,000	42,900	38,000	44,300	29,700	38,635
平等割	41,850	35,000	32,000	37,400	19,000	24,000	38,000	42,400	36,000	25,000	24,900	32,323
限度額	71	69	73	73	68	73	65	73	65	71	62	69.36

